

『学生と向き合う』とは？

～授業の工夫や学生支援のヒントを探る～

「教育サロン」とは、「学生に対する願い」「授業に対するこだわり」などをお持ちの先生、職員の方が、経歴、専門分野、授業内容、向き合う学生、部署、それらの違いを超え、ざっくばらんに語り合う場です。

話題提供していただく先生や職員の方もいらっしゃいますが、その内容だけにとらわれることなく、むしろ触発されて出てきた、先生方のワクワク感、嬉しかったこと、またお悩み、学生さんのお話などを、話したいだけ話していただけるような場になればと思っております。お忙しい折とは存じますが、是非お越しいただき、充実した時間を過ごしていただければ幸いです。

◆開催日時・場所◆

8月31日(土)12:00～18:00 18:30～情報交換会

会場;福岡大学 図書館1階 多目的ホール

場所は未定です。
詳細決まり次第
ご連絡させていただきます。毎回これを楽しみに参加下さる方もいます(笑)

◆プログラム◆

※終了後、情報交換会を予定しております。こちらの方も是非ご参加ください。

12:00～12:05 開会の挨拶 発起人 名城大学 人間学部 池田輝政氏

12:05～12:10 会場校挨拶 福岡大学 工学部 山口住夫氏

12:10～14:20 場創り実習「あなたの学習スタイル」「記者会見」

14:30～15:30 話題提供、質疑応答

大東文化大学 門脇 廣文氏

第1回九州教育サロンに参加。松山大学熊谷先生の200名の授業でグループワークをしている事実に感動。また関東教育サロンでの目白大学佐藤先生の話にも感激。この4月から「授業を変える」ことを決断。

その結果はいかに？

誰もが感じる自分の「授業改革」に向き合い、学生と向き合う毎日をクローズアップして話題提供をしていただきます。

15:30～17:30 グループ討議、全体共有

17:30～17:45 総括、まとめ

17:45～18:00 閉会の挨拶

発起人；名城大学人間学部 池田 輝政 氏

【プロフィール】専門は高等教育経営学、教育学。九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。教育職員の高度化を目的とする大学院（大学・学校づくり研究科）を立ち上げ、国公立の大学教員のための授業開発研修会、大学および高等学校の指導層への経営プラン作成研修会に赴くなど、教育と経営の両分野の課題解決に向けて指導とコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。著書に『成長するティップス先生—授業デザインのための秘訣集』（戸田山和久・近田政博・中井俊樹と共著）など



◆申し込み・お問い合わせ◆

①ご所属(大学名・学部/部署名・役職名)、②お名前
③ご連絡先(メールアドレス・電話番号)④情報交換会参加の有無
を明記のうえ、下記メールアドレスまでお申込みください。
お問い合わせはお電話でも受け付けております。

九州教育サロン 事務局

kyusyu-salon@l-value.jp

担当;本田、吉田、國井

TEL:03-5776-5960

FAX:03-5776-5961

◆参加費◆ 無料 (情報交換会のみ別途 4,000円)

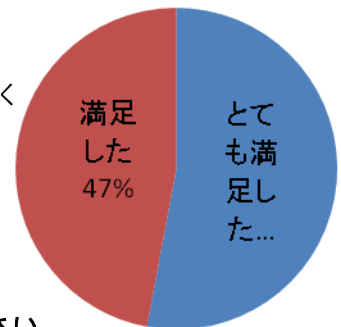
第1回九州教育サロン 2012年9月2日(日)12:00~17:30 38名参加

【話題提供者】松山大学 経済学部 准教授 熊谷太郎氏

「自己理解を深めることで、こんなに授業が変化した」
「経済政策論Ⅰ」

Q. 本日のサロン満足度について

なぜこのような授業に至ったのか？など背景、動機を含め提供していただきます。
* 200人規模固定式大教室での学生主体の参加型授業(グループワーク)を実践
* 1テーマ4コマで構成。学生がグループで課題を討議しながら全体発表、ふりかえりを重ねていく
* 1コマ目;講義 課題設定 終了後事前資料収集 2コマ目課題討議(6、7人×30グループ)
3コマ目、4コマ目 全体発表(パワポ作成) 見やすい資料の作成、他者に伝える力の涵養
* 2012年度テーマ「エネルギー政策」「公共財」「社会保障と税の一体改革」
毎回グループワークをすることで知らない人とどうやってコミュニケーションを取るのか？
仕事の割り振りをどうするのか？どういうプロセスで進めるのか？など社会人基礎力を
つくように授業設計されています。



Q. プログラム「熊谷先生からの話題提供」について感じたことをご自由にお書き下さい

- ☆新しい教育づくりに勇気をもって邁進されていることに嬉しさと、応援したい気持ちが湧いてきました。いろいろと参考になりました
- ☆200人規模での実施は初めて聞きました。熊谷先生の話だけでなく、池田先生の「信頼」のお話を伺って一層納得しました
- ☆実践されていることのパワフルさを感じました。熊谷先生の授業や学生に向かう気持ち、学問に対する姿勢がプレゼンスとして学生に伝わること、それを支える構成、しかけ、など勉強になりました
- ☆アクティブラーニングの重要性を再確認することができました。自分の授業でも熊谷先生が取り組んでいることを参考にして、新しい授業作りをしたいと思いました
- ☆大学の教員が熊谷先生のような自覚をされるのは、大変大切だと思いました。私も同じ方向で授業を考えていると思います
- ☆「過去と他人は変えられない。未来と自分は変えられる。」はコーチングで大切にしている考え方で、全てはこのことで、解決するなど再確認しました。具体的な方法、資料いただき、ありがとうございました
- ☆池田先生の話聞いて、さらに理解が深まった。先生は学生だけでなく、ある意味で他の周りの先生のことも信じているのか？そもそも自分を信じて「できる」(やってみよう)と思ったことがすごい
- ☆学生を否定しない。知識(量を“与える”分は減るとはいえ)と社会人になるときに必要な力と両方を実現しよう、とされている取り組みで、わくわくしました

第2回九州教育サロン 2013年3月9日(土)12:00~18:00 49名参加

【話題提供者】

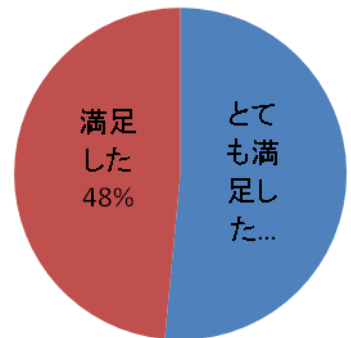
①福岡女学院大学 人文学部 浮田英彦氏

2011年度社会人基礎力グランプリ 全国グランプリ受賞(1位)
2012年度 同 九州予選会1位 2013年3月4日 全国大会出場
2年連続九州1位の浮田ゼミ。「授業」「課外」の中で学生とどう向き合い、
どう想い、どう授業開発をされているかなどを話題提供していただきます。

Q. 本日のサロン満足度について

②名城大学 人間学部 池田輝政氏

授業開発に欠かせないという発想から生れた、池田先生考案の「コース(授業)ポートフォリオ」
「コースデザイン表」。その発想に至った経緯や想い、また作成のヒントなどを事例にそって
ご提供いただきます。



Q.九州教育サロンについてのご要望をご自由にお書き下さい

- ☆ぜひ、継続してもらいたいと思います。
- ☆初めての参加でしたが、次回も参加できればと思います。お世話になりました。
- ☆プログラムについていけるか心配でしたが、終わってみればあつという間でした。機会があればまた、参加させていただきたい。
- ☆これからも参加させていただけると幸いです。今後ともよろしく願いいたします。次回は新キャリア委員長を誘ってみたい。
- ☆非常に素晴らしい活動です。大学教育に新風を吹き込む機会になると思います。今後も継続して発展していくことを願っております。活動の輪が広がっていくことを祈念しております。
- ☆もっといろいろな先生・事例の話を知りたいと思いました。
- ☆このような、学生への教育について真剣に考える機会があること感謝している。
- ☆事務局は大変でしょうがせめて、年に4回ぐらいお願いできませんか？
- ☆創発の場だと感じた。悩みに対する解決策を考えだすきっかけとなった。
- ☆学内業務に追われて、久しく大学から出てなかったのでもっと楽しかったです。また、連絡ください。
- ☆出会い・刺激・多くのものを与えてもらっています。是非、継続してください。
- ☆今後の参加を希望します。ありがとうございました。

<参加者所属大学一覧(順不同)>

大阪商業大学、大村美容ファッション専門学校、岡山理科大学、北九州市立大学、九州歯科大学、九州共立大学
九州産業大学、九州大学、熊本学園大学、高知大学、山陽女子短大、下関市立大学、駿河台大学、西南学院大学
大東文化大学、筑紫女学園大学、中村学園大学、西九州大学、梅光学院大学、プール学院大学、福岡歯科大学
福岡女学院大学、福岡大学、松山大学、名城大学(第1回、2回九州教育サロン参加者一覧より)